

## トピックス

### ■ 自吸式マグネットポンプに新シリーズを追加発売

好評を博している自吸式マグネットポンプ（PMDS型）に新たに8機種を追加発売いたしました。



このポンプは、非自吸式のマグネットポンプ（PMD型）に着脱自在な自吸用タンクを配設することで自吸性能を有しています。また配設前の非自吸式ポンプの性能を維持しながら低騒音・高効率を実現していることにより、市場で高い評価を得ています。

主な用途として、海水や化学液(一部を除く)の循環用として使用されます。

## 会社概況

(平成23年3月31日現在)

商号	三相電機株式会社
設立	昭和32年10月11日
資本金	8億7,160万円
従業員数	397名
事業内容	小型モータおよび小型電動ポンプの製造・販売、金型の製造・販売

## 株式の状況

(平成23年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	36,000,000株
発行済株式の総数	9,143,200株
株主数	634名
1単元の株式の数	1,000株

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所  
大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) (0120)176-417  
(URL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

公告の方法  
当社のホームページに掲載いたします。  
<http://www.sanso-elec.co.jp/japanese/koukoku>  
上場証券取引所 株式会社大阪証券取引所

三相電機株式会社  
〒671-2288 兵庫県姫路市青山北一丁目1番1号  
TEL(079)266-1200 FAX(079)266-1206  
URL <http://www.sanso-elec.co.jp/>

## 株主のみなさまへ

# 第54期 株主通信

平成22年4月1日～平成23年3月31日



代表取締役社長 黒田直樹

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびの東日本大震災により被災された皆さまには心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに2010年度（2010年4月1日から2011年3月31日まで）の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

 三相電機株式会社

証券コード 6518

## 営業の概況

### 業績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、海外経済の改善や政府の各種政策効果などを背景に、景気は持ち直しの兆しが見られた一方で、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念などにより、景気は引き続き厳しい状況で推移してまいりました。

当社グループにおいては、リーマンショックの金融危機以降、大幅な落ち込みを続けていた工作機械装置業界の受注が当連結会計年度に入り回復するとともに、住宅関連業界においても緩やかに受注は回復。また半導体製造装置業界では好況な市場を反映し、受注は増加傾向で推移してまいりました。

このような事業環境の中、お客様のタイトな納期要求にお応えし販売機会を損なわないために、新たな生産管理システムの構築を図り、短納期対応を進めてまいりました。また鉄鋼材や非鉄金属、原油価格が上昇する中で、生産性の向上やグローバルな部品調達を積極的に進めるなどコストダウンを実施し、業績回復に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は102億57百万円（前期比122.7%）、営業利益は3億23百万円（前期は1億67百万円の営業損失）、経常利益は2億69百万円（前期は77百万円の経常損失）、当期純利益は2億4百万円（前期は早期退職優遇制度実施に伴う特別加算金および再就職支援に関わる費用1億56百万円を特別損失で計上したことにより2億89百万円の当期純損失）となりました。

### 今後の取り組み

今後の業績の見通しといたしまして、海外経済の改善などにより景気回復の期待がもたれますが、今年3月に発生した東日本大震災の影響による消費の低迷や、電力の供給不足による生産の停滞が考えられ、景気の先行きは依然として不透明感が払拭できない状況で推移するものと考えられます。

このような状況下、当社グループにおいても部材の調達に支障をきたすなど、一時的に生産性を損なう可能性が懸念されますが、国内の電力需要が制限される中で、企業として更なる省エネを促進するため、高効率で低消費電力となるモータやポンプの開発、販売に注力してまいります。

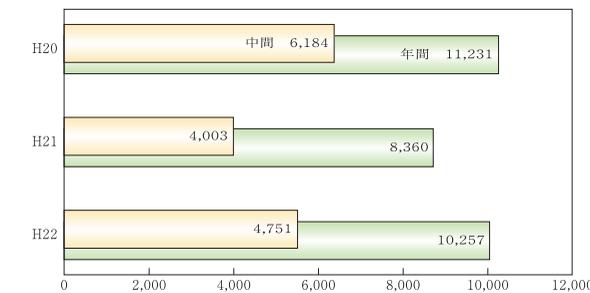
またグループ会社全体の生産効率を向上するために、部品加工工程の統廃合を進め、コスト競争力を高めることで業績向上に努めてまいります。

なお、平成23年4月28日付けで、「新工場建設のお知らせ」として開示させていただいておりますが、現在、本社工場および国内子会社を含め各拠点で行っている同種の部品加工を新工場に集約するとともに、関連する工程も同新工場へ移設を行い、合理化の推進と物流効率を高め、コスト競争力の強化を目的として新工場建設を計画しております。稼動につきましては、平成24年4月以降を予定しており、業績への影響についても同期以降で表れるものと予想しております。

## 連結業績の概要

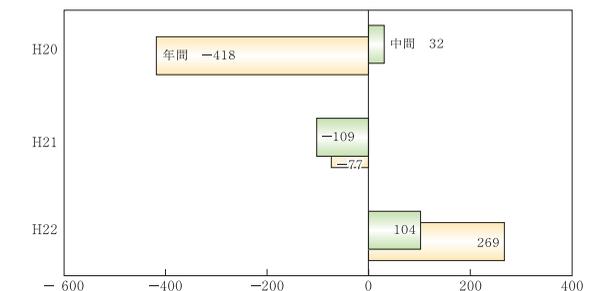
### 売上高

（単位：百万円）



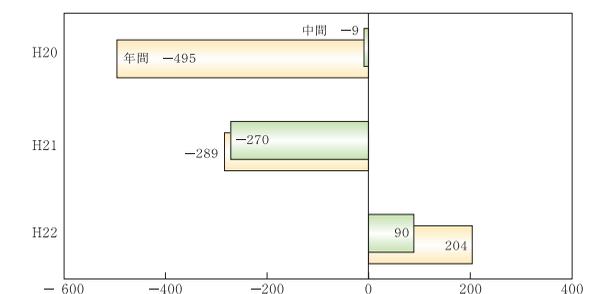
### 経常利益

（単位：百万円）



### 当期純利益

（単位：百万円）



### 要約連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	（平成23年3月31日現在）
<b>資産の部</b>	
流動資産	6,586
固定資産	3,122
有形固定資産	1,970
無形固定資産	85
投資その他の資産	1,065
<b>資産合計</b>	<b>9,708</b>
<b>負債の部</b>	
流動負債	3,329
固定負債	1,127
<b>負債合計</b>	<b>4,456</b>
<b>純資産の部</b>	
株主資本	5,271
資本金	871
資本剰余金	1,825
利益剰余金	2,613
自己株式	△38
その他の包括利益累計額	△20
その他有価証券評価差額金	△45
為替換算調整勘定	25
<b>純資産合計</b>	<b>5,251</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>9,708</b>

### 要約連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）
売上高	10,257
売上原価	8,386
売上総利益	1,870
販売費及び一般管理費	1,547
営業利益	323
営業外収益	41
営業外費用	94
経常利益	269
特別損失	47
税金等調整前当期純利益	222
法人税、住民税及び事業税	22
法人税等調整額	△3
当期純利益	204